

# 2025年度 決算報告



一般社団法人地上放送RMP管理センター  
(TRMP)

# 貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	308,426,555	283,548,888	24,877,667
前払費用	1,161,600	1,202,029	△ 40,429
流動資産合計	309,588,155	284,750,917	24,837,238
2 固定資産			
その他固定資産			
建物付属設備	5	47,393	△ 47,388
工具器具備品	4,451,671	8,472,680	△ 4,021,009
ソフトウェア	18,602,204	28,785,120	△ 10,182,916
敷金	12,672,000	12,672,000	0
長期前払費用	120,627	138,067	△ 17,440
その他固定資産合計	35,846,507	50,115,260	△ 14,268,753
固定資産合計	35,846,507	50,115,260	△ 14,268,753
資産合計	345,434,662	334,866,177	10,568,485
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	4,834,880	4,845,275	△ 10,395
未払費用	399,862	401,200	△ 1,338
預り金	175,798	171,717	4,081
前受金	400,000	100,000	300,000
流動負債合計	5,810,540	5,518,192	292,348
2 固定負債			
長期預り金	87,000,000	89,000,000	△ 2,000,000
固定負債合計	87,000,000	89,000,000	△ 2,000,000
負債合計	92,810,540	94,518,192	△ 1,707,652
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	252,624,122	240,347,985	12,276,137
正味財産合計	252,624,122	240,347,985	12,276,137
負債および正味財産合計	345,434,662	334,866,177	10,568,485

# 正味財産増減計算書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
経常収益			
受取会費	78,950,000	78,950,000	0
利用料収入	300,000	0	300,000
雑収入	571,016	143,938	427,078
経常収益計	79,821,016	79,093,938	727,078
経常費用			
事業費	30,664,395	30,969,188	△ 304,793
人件費	13,570,042	13,578,730	△ 8,688
事務費	2,890,428	2,026,760	863,668
減価償却費	14,203,925	15,363,698	△ 1,159,773
管理費	36,817,984	36,703,453	114,531
人件費	12,543,189	12,463,251	79,938
事務費	10,083,480	10,110,376	△ 26,896
減価償却費	47,388	399,572	△ 352,184
社屋費	14,143,927	13,730,254	413,673
経常費用計	67,482,379	67,672,641	△ 190,262
当期経常増減額	12,338,637	11,421,297	917,340
2 経常外増減の部			
経常外収益	7,500	7,500	0
経常外収益計	7,500	7,500	0
経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	7,500	7,500	0
税引前当期一般正味財産増減額	12,346,137	11,428,797	917,340
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	12,276,137	11,358,797	917,340
一般正味財産期首残高	240,347,985	228,989,188	11,358,797
一般正味財産期末残高	252,624,122	240,347,985	12,276,137
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	252,624,122	240,347,985	12,276,137

# 正味財産増減計算書

2025年4月1日 から2026年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
<b>経常収益</b>			
受取会費	78,950,000	78,950,000	0
利用料収入	300,000	0	300,000
雑収入	571,016	143,938	427,078
経常収益計	79,821,016	79,093,938	727,078
<b>経常費用</b>			
<b>事業費</b>	30,664,395	30,969,188	△ 304,793
人件費	13,570,042	13,578,730	△ 8,688
出向者負担金	13,534,000	13,534,000	0
法定福利費	36,042	44,730	△ 8,688
事務費	2,890,428	2,026,760	863,668
荷造運賃	1,188	0	1,188
旅費交通費	21,360	19,580	1,780
通信費	0	29,700	△ 29,700
備品消耗品費	14,960	13,910	1,050
新聞図書費	6,450	0	6,450
支払手数料	79,470	33,330	46,140
修繕費	1,375,000	1,138,866	236,134
支払報酬料	1,392,000	791,374	600,626
減価償却費	14,203,925	15,363,698	△ 1,159,773
<b>管理費</b>	36,817,984	36,703,453	114,531
人件費	12,543,189	12,463,251	79,938
非常勤役員報酬	367,521	389,795	△ 22,274
出向者負担金	7,000,000	7,000,000	0
給与手当	4,217,968	4,098,435	119,533
通勤交通費	135,220	135,220	0
法定福利費	757,881	783,531	△ 25,650
福利厚生費	64,599	56,270	8,329
事務費	10,083,480	10,110,376	△ 26,896
荷造運賃	935	0	935
広告宣伝費	123,464	123,464	0
渉外費	297,856	230,430	67,426
会議費	162,040	37,661	124,379
旅費交通費	21,796	30,104	△ 8,308
通信費	660,342	639,713	20,629
備品消耗品費	299,179	254,504	44,675
新聞図書費	0	15,930	△ 15,930
諸会費	300,000	300,000	0
支払手数料	219,891	243,032	△ 23,141
賃借料	305,448	440,429	△ 134,981
リース料	580,613	580,613	0
保険料	218,980	215,210	3,770
租税公課	155,900	242,000	△ 86,100
支払報酬料	6,462,026	6,486,700	△ 24,674
雑支出	275,010	270,586	4,424
減価償却費	47,388	399,572	△ 352,184
社屋費	14,143,927	13,730,254	413,673
地代家賃	13,939,200	13,533,960	405,240
光熱水料費	204,727	196,294	8,433
経常費用計	67,482,379	67,672,641	△ 190,262
当期経常増減額	12,338,637	11,421,297	917,340
経常外収益	7,500	7,500	0
経常外収益計	7,500	7,500	0
当期経常外増減額	7,500	7,500	0
税引前当期一般正味財産増減額	12,346,137	11,428,797	917,340
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	12,276,137	11,358,797	917,340
一般正味財産期首残高	240,347,985	228,989,188	11,358,797
一般正味財産期末残高	252,624,122	240,347,985	12,276,137
<b>III 正味財産期末残高</b>	252,624,122	240,347,985	12,276,137

# 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産

定率法によっている。

#### ②ソフトウェア

耐用年数を5年とし、定額法によっている。

### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

## 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	増加額	減価償却累計額	除却額	当期末残高
その他固定資産					
建物付属設備	2,072,892		2,072,887		5
工具器具備品	30,233,509		25,781,838		4,451,671
ソフトウェア	52,318,581		33,716,377		18,602,204
合 計	84,624,982	0	61,571,102	0	23,053,880

## 3 正味財産増減計算書における減価償却費の計上方法

減価償却費は、事業、管理各部門の費用をより明確にするために、「事業費」および「管理費」に区分して計上してある。

# 監査報告書

一般社団法人地上放送RMP管理センター

代表理事 岡村 浩彰 殿

2026年5月1日

一般社団法人地上放送RMP管理センター

監事 両角 康伸 ⑩

監事 堀木 卓也 ⑩

私ども監事は、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類の監査結果

計算書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。